



2023年3月15日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 カクヤスグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 田 島 安 希 彦
(コード番号：7686 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取 締 役 前 垣 内 洋 行
(TEL：03 - 5959 - 3088)

サステナビリティ基本方針の策定及びマテリアリティ（重点課題）の特定、 並びにサステナビリティ委員会の設置に関するお知らせ

当社は、2023年2月3日及び本日開催の取締役会において、持続可能な社会の実現と企業価値の向上に向けて、サステナビリティ基本方針の策定及びマテリアリティ（重点課題）の特定、並びにサステナビリティ委員会の設置について決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. サステナビリティ基本方針

カクヤスグループは、「お客様のご要望に『なんでも』応えたい」という想いの実現に向け、ステークホルダーとの協働・共栄を通して、「持続可能な社会の実現」と「グループの成長」の両立を目指してまいります。

2. マテリアリティ（重点課題）の特定

- ① 環境
- ② 酒・飲食文化と社会問題
- ③ コミュニティ
- ④ サプライチェーンマネジメント
- ⑤ 人財
- ⑥ ガバナンス

※詳細については別紙をご参照ください。

3. サステナビリティ委員会の設置

(1) 設置の目的

上記のサステナビリティ方針に則った経営体制の整備・強化を行い、全社横断的な視点からサステナビリティ経営を推進、モニタリングを実施することを目的として、サステナビリティ委員会及びその配下に具体的な施策の検討・推進を担う分科会を設置することといたしました。

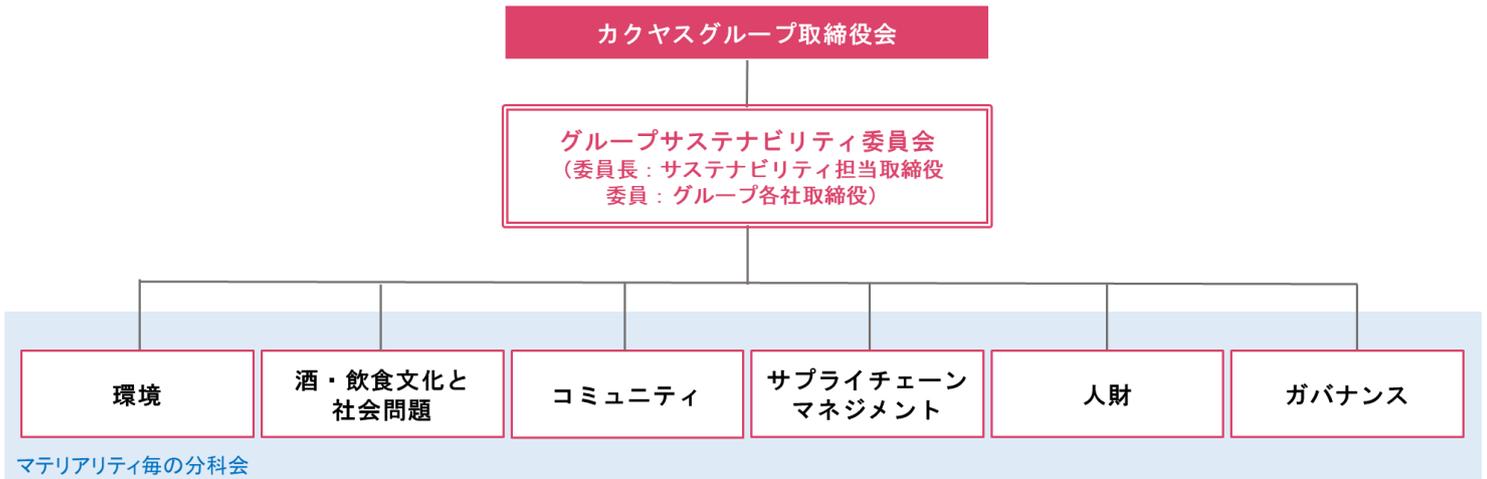
(2) 役割

本委員会は、サステナビリティに関する方針、目標・中長期計画を審議し、目標への各分科会の取り組みのモニタリングや横断的な支援を行い、内容により取締役会に提案、報告を行います。

- (3) 構成
本委員会は、当社のサステナビリティ担当取締役を委員長とし、当社及びグループ各社の取締役により構成されます。
- (4) 設置日
2023年4月1日

以上

<カクヤスグループサステナビリティ推進体制>



マテリアリティ(サステナビリティ重点課題)の特定

当社は、2022年8月にグループ横断的なプロジェクトとして「サステナビリティ準備プロジェクト」を設置し、サステナビリティ基本方針の策定及びマテリアリティの特定を進め、2023年2月の取締役会にて特定をしました。

策定及び特定にあたっては、当社グループのバリューチェーンから考えられる「リスク」と「機会」を抽出し、「社会にとっての重要性」と「当社グループにとっての重要性」の視点で討議を行い、「当社グループの独自性」を意識してマテリアリティ候補を特定しました。

今後は、サステナビリティ委員会の配下組織として、各マテリアリティ毎に分科会を設置し、具体的な施策の検討、推進を図ってまいります。

マテリアリティ	マテリアリティテーマ
①環境	気候変動対策
	サーキュラーエコノミー(資源循環)の推進
②酒・飲食文化と社会問題	酒・飲食文化の継承や発展への貢献
	アルコール関連問題への取組み
	ライフスタイル変化への対応
③コミュニティ	健康・高齢化社会への貢献
	地域・社会への貢献
	安全・安心・安定したサービス

マテリアリティ	マテリアリティテーマ
④サプライチェーンマネジメント	効率化による物流機能の向上
	サステナブル調達
	消費者の期待に応えられる物流体制の構築(スピード、利便性)
⑤人財	ダイバーシティ&インクルージョン
	人財育成
	働きがい、働きやすさ
⑥ガバナンス	実効性の高いコーポレートガバナンス
	リスクマネジメント
	適切な情報開示